



## 社長メッセージ

2024年10月9日（水）

### ■「ミリ波レーダー『見守りシステム』」

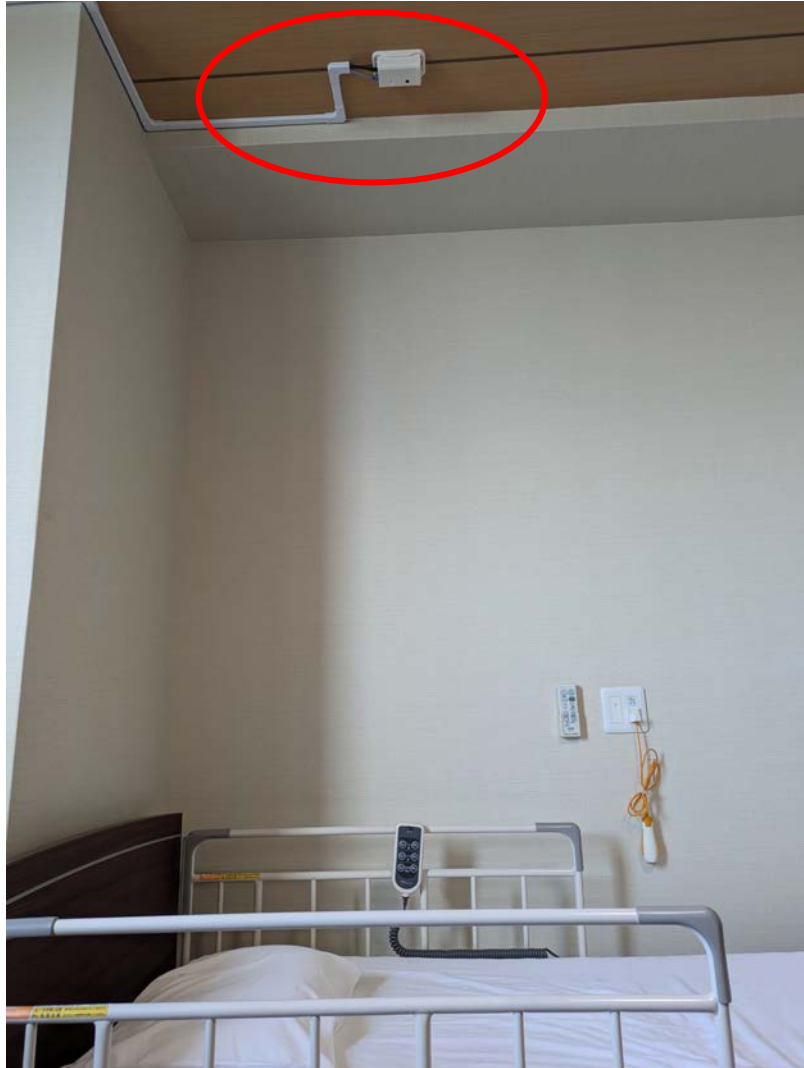
皆様、おはようございます。

先日9月20日（金）に発表した「データセンター」事業については、大変な反響がありました。たくさんの株主の方々からのお問い合わせがありましたし、いくつかの大手企業からの協力の申し出を受けたり、マスメディアからの取材申し込みがあったりと、多くの方々にご興味を持って頂いたのだなと改めて思いました。しかしながら、多くの株主の方々から、このような大事業を、北浜キャピタルパートナーズで本当に出来るのか？という声が寄せられました。もちろん、当社のこれまでの役職員だけでは絶対に無理です。しかしながら、この分野に精通している新たな役員達に参画して頂き、そのネットワークで専門会社や研究機関との協働が出来る目途がついたことにより、このデータセンター事業を手掛けることと致しました。9月24日（火）の社長メッセージでもお伝え致しましたが、このデータセンター事業につきましては、要所所で、その展開の状況をお伝え致します。

さて、このデータセンター事業の開始時期は、2027年4月を予定しており、長期的な事業です。目の前の業績に寄与する事業も手掛けねばなりません。そこで、前期に掲げた4つのテーマのうち『我が国の技術等』と、今期から掲げた『世の中の新たなニーズ』にかかる事業として、「ミリ波レーダー『見守りシステム』」への投資事業及びソリューション事業を展開することになりました。この「ミリ波レーダー『見守りシステム』」は、医療ベンチャー開発企業のフィンガルリンク株式会社（東京都台東区、代表取締役 名郷根正昭）と介護施設運営・システム販売企業の株式会社ユーウェブ（福岡県北九州市、代表取締役 阿部勇）が共同開発しました。業界初の「非接触型」「排尿・排泄・嘔吐」検知センサーです。この見守りシステムは、天井に設置して、その下のベッドで眠る対象者の方の「体温」「呼吸」「心拍」「睡眠情報」「離床」「起き上がり」を検知し、「室温」「湿度」が適切かを確認し、新たな機能として「排尿検知」「排泄検知」「嘔吐検知」「血圧・SPO2データ取得」が可能となっています。これらの機能により、導入された施設の介護職員の方々の負担が圧倒的に軽減されます。介護施設だけでなく、遠く離れた故郷の実家の親御さんの状況を、都会で生活されているお子さんが確認することも出来ます。とても優れた、これからの時代に必要なシステムです。当社は、販売元である株式会社ユーウェブの一次代理店となりました。本日から10月11日（金）まで、インテックス大阪（6号館A）で開催される『第9回 CareTEX 大阪'24』に出展しております。ご興味のある方は、是非、ご覧ください。

世の中に必要な技術・事業に、引き続き、光を当てていきたいと思っております。

代表取締役社長 前田 健 晴



ミリ波レーダー『見守りシステム』